太陽光パネル
ランキング表
嘘と真実

ホームページには
公開できない内容が満載！

発行：株式会社ソーラーパートナーズ

2025年度版

「検討する前に全員読むべき！」
（埼玉県 N様）

メーカー選びをする前に
知っておくべき驚きの内容！

2つのランキング表と解説を記載

SOLAR
PARTNERS

はじめに

2010 年 4 月に会社を設立して、もう 12 年が経とうとしています。
ソーラーパートナーズは太陽光発電の一括見積相談サイトとして圧倒的 1 番のポジションまで来ることができました。
最大の要因は、それまでは営業の邪魔になるからとためらわれていた、相場価格の情報などあけっぴろげな検討ユーザーの方への情報開示をし続けてきたことで信頼を得ることができたことだと思います。
相場価格を公開した時も業界内で物議をかもしましたが、あまりに適正価格から外れた高額、ぼったくり価格で契約をしてしまった方の悲痛な相談を数多く受けていましたので、なんとかこの状態を健全化させたいと続けてまいりました。

しかしそんな私たちでも唯一、一般公開をしてこなかったのがこのメーカー番付表です。

太陽光パネル、システムの性能差というのはたしかにメーカー毎にあるのですが、その性能差よりも屋根の形・大きさと、パネルの形・大きさとの相性の方が大きく設置容量、結果として得られる発電量に差が出る要因です。
ですから、「どこのメーカーが良いのですか？」という質問には非常にお答えしにくいのです。

それでも、おおよその雰囲気は知りたいという要望が多かったので、仮にこのような大きさの屋根に目いっぱい設置すると仮定したならばという前提での、1 年間の予測発電量でのランキングを作成し、ソーラーパートナーズ経由で見積依頼をいただいた方への特別プレゼントとしてお配りしてきたのがこのメーカー番付表です。（メーカーから怒られるのを避けるために、ランキングというと露骨過ぎて少し柔らかい表現にしたかったというのが理由です。）

しかこの度、メーカーからクレーム来るだろうことを承知で、無料ダウンロードできるようにしました。
（ページで誰でも見える状態だとさすがに怒られると躊躇しました。）
太陽光発電システムの『健全な』普及に少しでも貢献できれば幸いです。

株式会社ソーラーパートナーズ
中村　雄介

1.メーカー番付表①

下の番付表は、屋根寸法（横 10,600 ㎜×3,650 ㎜）の屋根一面に各メーカーのパネルを最大設置可能枚数載せ、メーカーの発電予測に則り、地点東京、真南向き、屋根角度 30 度での予測発電量でランク付けしたものです。（ソーラーフロンティアはパネル入れ替え時期のためデータなし）

これを見ると、Q セルズが 1 番、カナディアンソーラーが 2 番、シャープ、パナソニックと続きます。
あー、今はもう海外メーカーが性能も完全に抜き去ってしまったのかと感じられると思います。
ところが実際はそういうことではないのです。

太陽光発電メーカー番付表①

番付	メーカー名（主要パネル）	公称最大出力（W）	パネル変換効率	横×縦（mm）	枚数（横×縦）	設置可能枚数	パネル配置寸法（横mm×縦mm）	設置kW数	年間予測発電量（kWh）
横綱	Qセルズ（Q.PEAK DUO-G9）	355	20.6%	1673×1030	6×3	18	10038×3090	6.39	7,557
大関	カナディアンソーラー（CS3LA-300MS）	300	20.3%	1424×1038	7×3	21	9968×3114	6.3	7,358
大関	シャープ（NU-259AM）	259	19.4%	1265×1055	8×3	24	10120×3165	6.22	7,196
関脇	パナソニック（VBHN252WJ01）	252	19.6%	1582×812	6×4	24	9492×3248	6.05	7,151
関脇	ネクストエナジー（NER120M340J-MB）	340	20.2%	1689×996	6×3	18	10134×2988	6.12	7,072
小結	長州産業（CS-333G51）	333	20.3%	1634×1003	6×3	18	9804×3009	5.99	6,970
前頭	エクソル（XLM96-300X）	300	20.2%	1430×1038	7×3	21	10010×3114	6.3	6,956
前頭	京セラ（KJ270P-5ETCG）	270	18.6%	1470×990	7×3	21	10290×2970	5.67	6,518
十両	ソーラーフロンティア（SFB250-88A）	250	19.4%	1320×977	8×3	24	10560×2931	6.0	データなし

※横10,600㎜ 縦3,650㎜ の大きさの屋根に最大限設置した場合の年間予測発電量でランキング付しています。
（地点：東京　真南向き　角度30度　クリアランス20cmとして計算）

Copyright (c) 2021 SOLAR PARTNERS Co., Ltd. All Rights Reserved

2.変換効率と発電量が比例しない理由

太陽光パネルの性能を表す代表的な指標に「変換効率」があります。
この変換効率は太陽光のエネルギーをどれだけ効率よく電気エネルギーに変換できるかという指標ですので、この変換効率が高いほど性能が高いパネルであるというのは間違いありません。

しかし実際ご自宅に太陽光発電システムを設置する時に、**大事な指標は「どのくらい発電量があるのか？」**です。下がる電気代も、入ってくる売電収入も全てこの発電量が基準となります。

最終的にはもちろんコストとのバランスですが、原則として発電量が多ければ多いほどお得になるので、一番大事なのは変換効率ではなく、発電量になります。変換効率は発電量が多くなるための 1 つの手段です。

実際上の番付表のＱセルズの変換効率は 20.6%と一番高いのでわかりやすいですが、3 位、4 位のシャープ、パナソニックの変換効率は 19%台と 5 位、6 位のメーカーよりも低いことがわかります。

ではなぜこのような変換効率と発電量の逆転現象が起きてしまうのかというと、**屋根の大きさ・形と太陽光パネルの大きさ・形の相性の方が、発電量の大きな差を生むからです。**

変換効率を「力」にパネル枚数を人数に例えた場合、いくら大人の方が力が強くても、体が大きくてうまくそのスペースに人数が入らなかった場合、力の小さい子供が大人数で勝負した方が例えば大人の少人数チームに綱引きで勝ってしまうことに似ています。

では本当にそれほど、**屋根の大きさ・形と太陽光パネルの大きさ・形の相性の方が、発電量の大きな差を生むのかを実際に見てもらいたいと思います。**

上のメーカー番付表で使った屋根寸法から、横を 300 ㎜（30 ㎝）縦を 150 ㎜（15 ㎝）だけ縮めた屋根（横 10,300 ㎜×3,500 ㎜）で同じように各メーカーで最大可能設置枚数載せた場合の番付表が次のページです。

3.メーカー番付表②

ご覧いただくとわかるように、ガラッと順位が変わります。
1 位だったＱセルズも真ん中に、2 位だったカナディアンソーラーは下位にまで落ちてしまっています。
どれだけ屋根の形と、パネルの相性のほうが大事かがおわかりいただけたかと思います。

私も設置当時人気ナンバーワンだったパナソニックを設置しようと思いましたが、屋根の大きさ・形との相性が悪く 2.76kW しかのらなかったので、カナディアンソーラーにして 3.3kW 設置したという経緯があります。

三角や台形のある屋根ですともうシステム設計してみないとどのメーカーでどのくらいの枚数が乗るのかは 10 年以上やってきても実際に設計してみないとわかりません。

太陽光発電メーカー番付表②

番付	メーカー名（主要パネル）	公称最大出力（W）	パネル変換効率	横×縦（mm）	枚数（横×縦）	設置可能枚数	パネル配置寸法（横mm×縦mm）	設置kW数	年間予測発電量（kWh）
横綱	長州産業（CS-333G51）	333	20.3%	1634×1003	6×3	18	9804×3009	5.99	6,970
大関	ネクストエナジー（NER120M340J-MB）	340	20.2%	1689×996	5×3	15	8445×2988	5.1	5,893
大関	京セラ（KJ270P-5ETCG）	270	18.6%	1470×990	6×3	18	8820×2970	4.86	5,587
関脇	パナソニック（VBHN252WJ01）	252	19.6%	1582×812	6×3	18	9492×2436	4.54	5,363
関脇	Qセルズ（Q.PEAK DUO-G9）	355	20.6%	1673×1030	5×2	10	8365×2060	3.55	4,198
小結	シャープ（NU-259AM）	259	19.4%	1265×1055	7×2	14	8855×2110	3.63	4,198
前頭	カナディアンソーラー（CS3LA-300MS）	300	20.3%	1424×1038	6×2	12	8544×2076	3.6	4,129
前頭	エクソル（XLM96-300X）	300	20.2%	1430×1038	6×2	12	8580×2076	3.6	3,975
十両	ソーラーフロンティア（SFB250-88A）	250	19.4%	1320×977	8×3	24	10560×2931	6.0	データなし

※横10,300㎜ 縦3,500㎜ の大きさの屋根に最大限設置した場合の年間予測発電量でランキング付しています。
（地点：東京　真南向き　角度30度　クリアランス20cmとして計算）

Copyright (c) 2021 SOLAR PARTNERS Co., Ltd. All Rights Reserved

4.最適なメーカーを見つける方法

ここまでで、いかに太陽光パネルの大きさ・形と自宅屋根の大きさ・形との相性が大事かということがおわかりいただけたかと思います。

自宅に最適なメーカーを見つけるためには複数メーカーでの見積もりが不可欠です。

1 つのメーカーだけでは、それが本当に最適なのか判断できません。（※口のうまい営業の人は、色々とメーカーで検討してみた結果、このメーカーが最適だったと言って 1 ﾒｰｶｰだけ提案してきます・・・）

ですからソーラーパートナーズの工事会社ネットワークに加盟する条件に 3 メーカー以上の取り扱いを必須条件としているのです。

メーカー選びだけが太陽光発電システムを購入するにあたって大事なことではありませんが、価格にしろ、工事内容にしろ、アフターメンテナンスにしろ、今私たちが行っている販売だけやっている会社ではなくて、工事も自社で行う会社から購入してもらうという動きが最適解であると諸々を解決する最適解だと思っています。

自社施工の会社の中から、最大 3 社の見積比較が可能です。

1 社だけ話を聞いてるだけの方はぜひ、下の見積ボタンからご利用ください。
まだ 1 社も話を聞いたことが無い方はもちろん、ご利用をお待ちしております。

1 人でも多くの方が、ストレスなく太陽光発電システムの検討・導入を行い、太陽光発電の健全な普及に貢献できたら嬉しいです。

フリーコール 0120-87-0130（はてな？ おひさま）
受付時間 9:30~20:00 ※土日祝日も受付中
お見積りはこちら

会社概要

法人名	株式会社ソーラーパートナーズ（Solar Partners Co., Ltd.）
ミッション	太陽光発電の健全な普及を牽引する
経営陣・顧問	**代表取締役** 中嶋 明洋 神戸大学卒業後、大手電機メーカー、IT ベンチャーを経て、2010 年に株式会社ソーラーパートナーズを設立。二級建築士、2 級電気工事施工管理技士、第二種電気工事士、既存住宅状況調査技術者など、設計から施工までの専門的な国家資格および MBA(経営学修士)を取得。これまでに培った知識と経験をもとに、専門工事店と消費者が直接出会えるプラットフォーム構築に日夜力を注いでいる。 **専務取締役** 中村 雄介 早稲田大学卒業後、大手マンションデベロッパー、IT ベンチャーを経て、2010 年株式会社ソーラーパートナーズ設立。第二種電気工事士、宅地建物取引士。 太陽光発電の専門家としてメディア出演多数。著書 2 冊。 2018 年末にようやく一戸建てに引っ越しができたため自宅屋根に太陽光発電を設置。オール電化導入。蓄電池も 2020 年に設置。2021 年電気自動車に変更。 代表取締役 中嶋 明洋　専務取締役 中村 雄介
建設業許可番号	東京都知事許可(般-24) 第 138314 号
TEL	03-5155-3341
FAX	03-5155-3349
資本金	15,000,000 円
所在地	〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-18-20 新宿オミビル 4F

2021 年 11 月 02 日更新

Copyright (c) 2021 SOLAR PARTNERS Co., Ltd. All Rights Reserved

SOLAR
PARTNERS